

Ⅲ 財務の概要

1. 事業の予算執行

平成 27 年度予算の執行にあたっては、従来に引き続き効率的な予算執行と節約に努めました。経常的事業以外に、27 年度に執行した新規事業の主なものは次のとおりです。

・ 5 号館空調設備改修	174,182 千円
・ 8 号館解体工事・新 8 号館設計	82,551 千円
・ 大型機器（NMR）更新	75,600 千円
・ 10 号館空調ガスヒートポンプ更新	40,932 千円
・ 如修塾・ききょう会館改修	37,629 千円
・ 3・5・7 号館外壁・屋上防水改修	34,420 千円
・ 5 号館空調設備改修に伴う実験動物飼育外部委託	23,328 千円
・ 5 号館動物実験施設内装改修	18,900 千円
・ 薬用植物園内改修	13,099 千円
・ 5・7・10・11 号館トイレ改修	6,216 千円
・ ウイルスチェックサーバ更新	5,940 千円
・ いのしし除けフェンス設置	4,990 千円

他

2. 法人会計決算

(1) 資金収支計算書

収入面では、学生納付金収入、補助金収入、付随事業・収益事業収入、受取利息・配当金収入が見込額を下回りましたが、手数料収入・寄付金収入・雑収入が見込額を上回ったことなどにより、総収入は 5,262 百万円とほぼ予算通りとなりました。

また、支出面では、予算執行の見直しや経費節減に努める一方で、5 号館空調設備改修等の「キャンパス整備」に係る支払いや各種引当資金への積増し等を行った結果、翌年度繰越支払資金は対前年度比 22 百万円減の 1,281 百万円となりましたが、前受金収入 397 百万円は十分カバーできる決算となりました。

(2) 事業活動収支計算書

事業活動収支については、収入面では資金収入に現物寄付を加算計上し、支出面では資金支出に減価償却費等を加算し、さらに基本金組入額を控除した結果、当年度収支差額は 140 百万円の支出超過となり、前年度からの繰越収入超過額 1,206 百万円が減少し、翌年度への繰越収入超過額は 1,066 百万円となりました。

(3) 貸借対照表

資産総額は、有形固定資産において減価償却の進捗があり、第 2 号基本金を含む諸引当資金の積増などを行った結果、合計では 502 百万円増加し、24,628 百万円となる一方、負債総額は 28 百万円減少し、1,491 百万円となり、期末純資産額（資産総額－負債総額）は前年度に比べ 530 百万円（2.3%）増の 23,137 百万円となりました。

3. 財務運営の状況

当法人の過年度の財務運営の状況及び主要財務比率は以下のとおりです。

- (1) 財務運営の状況
 - ・ 資金収支の状況
 - ・ 活動区分資金収支の状況
 - ・ 事業活動収支の状況
 - ・ 貸借対照表
- (2) 財務比率表
- (3) 財産目録